

年末ジャンボしまね企業博

島根県内企業の採用担当者によるプレゼンテーションや会社概要のほか業界説明を行います。

- 日時: 平成28年 12/28(水)
10:30 ~ 12:00 企業プレゼンテーション
13:00 ~ 16:00 企業説明会(ブース訪問)
- 場所 くにびきメッセ(松江市)
- 対象者
大学、短大、高専、専修学校に在学中の方
*私服参加OK

- 参加企業
11月下旬に「ジョブカフェしまね」ホームページに順次掲載します。

【問い合わせ先】

ジョブカフェしまね【TEL】0852-28-0694
(公益財団法人ふるさと島根定住財団)

GO 島根！ IT エンジニア転職フェア ～島根のIT企業が大集結！～

島根県では、IT エンジニアの方を対象としたUIターン転職フェアを東京・大阪で開催します。直接企業の方と会って話を聞ける絶好の機会です。

Uターンをお考えのご家族やご友人がいらっしましたら、是非お声がけください。参加費は無料です。(ただし公式サイトから事前申込みが必要)

- 対象: 島根県外にお住まいで、島根県内のIT企業で働きたい方
- 内容: 企業によるブース出展、IT人材コーディネーターによる転職活動相談

【東京会場】

- 日時 2017年1月26日(木)19:00～
- 場所 TKP 赤坂駅カンファレンスセンター
※昨年度参加企業数 29社

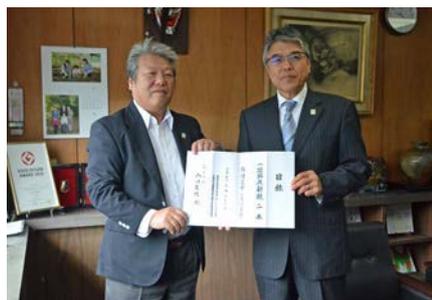
【大阪会場】

- 日時 2017年2月2日(木)19:00～
- 場所 AP 大阪駅前梅田1丁目
※昨年度参加企業数 19社

【問い合わせ先】

島根県商工労働部情報産業振興室
【TEL】0852-22-6220
【Mail】shimane-it@joe2.pref.shimane.jp

ありがとうございます カーブミラー寄贈



9月21日(水)、地域貢献活動の一環として交通事故防止対策に取り組んでいる島根県農業共同組合隠岐どうぜん地区本部から海士町へ、カーブミラー2本の寄贈がありました。交通安全のため活用させていただきます。

放送大学 4月生を募集

放送大学では平成29年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。心理・教育・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学べます。

15歳以上の方なら、1科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。18歳以上の大学入学資格をお持ちの方なら、学力試験はなく、全科履修生として入学でき、4年以上在学して124単位以上を修得し、卒業すると、学士(教養)の学位を取得できます。

- 出願期間: 第1回は2月28日まで
第2回は3月20日まで

資料を無料で差し上げておりますので、お気軽に島根学習センターまでご請求下さい。放送大学ホームページでも受け付けております。

【入学説明会・相談会】

- 日時 12月11日・2月12日・3月5日
いずれも10時～/14時～の2回
- 場所 島根学習センター第2講義室
- 内容 概要説明・履修相談等

【問い合わせ先】

島根学習センター【TEL】0852-28-5500

今秋デビュー！「海士の本氣」米

海士町では島前地域で唯一、水稻栽培が行われ、米の自給率は100%を超えます。そんな海士町でも昨今の米価低迷や農家の高齢化、後継者不足のため、栽培意欲の低下や離農が喫緊の課題となっています。海士町の田んぼで水稻栽培をしなくなるということは、単に「海士産のお米を食べられなくなる」ということだけに留まらず、「80ha（ヘクタール）以上の水田が一斉に荒廃し、田園風景が消えてしまう」ことにもつながります。水稻栽培を続けていくことは、ふるさとの景観を守ることもなるのです。

このような課題に立ち向かうため、海士町では昨年から水稻栽培を主とする認定農業者とJA、県を中心とした『特色ある海士産米の栽培』を検討する協議会を立ち上げました。協議会では、特色ある米づくりとはどのような方法で行うのか等、これまで10数回の検討を行いました。そして、海士町らしい特色あるお米の栽培は、「隠岐牛の堆肥と、いわがき春香のかき殻を使った土づくりをベイスにすること」と定義し、本年度から栽培に取り組みました。さらに、化学肥料や除草剤など農薬の使用量もこれまでの半分以下に抑え、安心安全な米づくりに配

慮しています。ネーミングや米袋のデザインも農家を中心となつて議論を深め、「海士の本氣」と名付けました。栽培初年度となつた今年の「海士の本氣」は、梅雨以降の好天にも恵まれ上々の出来です。海士産のお米特有のもっちりとした食感に、山と海のミネラルをたっぷり取り込んだような甘みが程よく感じられます。来年度以降も海士の新しい特産品として認知されるよう、栽培方法の検討など、更なる品質の向上に努めます。

（地産地商課 名越将博）



「本氣米」生産者の皆さん。海士の米づくりのために奮起した、まさに“七人の士”！

- ◆ご購入は、インターネット通販「海士Webデパート」でどうぞ。
<http://www.ama-webdepart.com/>
- ◆海士町菱浦港のショップ「しゃん山」でも販売しております。

語り部が語る、海士の民話

広報海士で「海士町の民話から」を連載中の酒井董美さん（元隠岐島前高校郷土部顧問）が編著を務めた本、「猫に化かされた話―隠岐・海士町の民話」が、このたび完成しました。

この本には海士町で語り伝えられてきた民話が55話収録されており、そのほとんどは、約40年前に隠岐島前高校郷土部の生徒が部活動の一環として収録したものです。イラストは、広報海士でもおなじみの、海士町出身イラストレーター福本隆男さんです。



海士町在住の町民が「語り部」として出演した、表情豊かな海士弁を味わえるDVDも付属。あまコミュニティチャンネルの番組「民話の語り部講座」でも大人気の濱谷包房さんによる味わい深い語りも収録されています。

ご興味のある方は、ぜひ一読ください。
ハーベスト出版、A5版、1800円（税抜）。